OUKA
The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	癌についての疑問に，わかりやすくお答えします
Author(s)	薄金，眞雄
Citation	癌と人. 1982, 9, p. 21-22
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/24119
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

癌についての疑問に，わかりやすくお答えします

薄　金　眞　雄*

問１．癌とは？

癌とは，**異常な細胞が，無制限に，無秩序に増える病気**です。もし，放置すれば，**死ぬ原因**となります。

問２．癌細胞は，正常細胞と，どのように違うのですか？

正常細胞は，目的をもって増殖します。例えば，正常組織を作ったり，傷ついた組織を治したりする為に働きます。一方，**癌細胞**は，目的もなく増殖します。そして正常細胞と置き代わったり，破壊したりします。もし放置すれば，体の他の部分に拡がります。

問３．癌には，種類がありますか？

あります。癌は，体のいろんな組織に発生し，その速度もいろいろです。治療によっても変化します。しかし，もしそのままにしておけば，癌の発育や拡がり方は似ているのです。

問４．癌はどのように拡がりますか？

癌細胞は，組織の中で増殖します。そしてリンパ管，血管に侵入し，体の他の部分に運ばれます。この拡がり方を**転移**といいます。

問５．リンパ管とは？

リンパとは，透明な液体で，組織の中にあって集められ，リンパ管に入り，最終的には血液の中に入ります。

問６．癌の発育速度は？

はっきり決っていません。ある種類の癌は，数週間で倍の大きさになり，他の癌では，数年かかったりします。

問７．白血病は癌ですか？

そうです。**白血球の発育と増殖が，無制限に無秩序に起る病気**です。

問８．腫瘍とは？

腫瘍とは，組織の新たな増殖によって生じた，**腫れ物**，または，**塊**をいいます。

問９．腫瘍はすべて，癌ですか？

いいえ，腫瘍には二種類があります。一つは**良性**（稀にですが，生命をおびやかすものもあります）であり，もう一つは，**悪性**です。

問10．良性腫瘍と悪性腫瘍との違いは，何ですか？

良性腫瘍は，ある一定以上には大きくなりませんし，体の他の部分へ拡がりません。**悪性腫瘍（癌）**は，増殖し続けて，もし治療しなければ，体の他の部分に拡がります。

問11．気付かずして，癌に侵されていることは？

あります。癌が，増殖あるいは組織を侵すまでは，一般に，症状は現われません。しかし，**症状の現われる前に，検査によって癌を発見することが出来ます。**

問12．なぜ癌が発生するのですか？

誰も知りません。事実，大部分の癌の原因は，解っていません。しかし，いくつかの癌の原因については，はっきりしてきています。**過度の日光浴，過剰の放射線照射，喫煙，ある種の化学物質との接触**などです。

問13．癌に感染したり，癌が伝染したりしますか？

いいえ。全く，ありません。

問14．喫煙は，肺癌の原因ですか？

一般に，**喫煙は肺癌の大きな原因**と考えられています。例えば，喫煙者の**肺癌死亡率**は，喫煙していない人に比べ，**10倍**も高いのです。特に１日40本以上吸う人のそれは，**20倍**にもなります。また，喫煙者は，**舌癌，喉頭癌，膀胱癌**になりやすいといわ

＊　大阪大学助手（微生物病研究所附属病院外科）

れています。

問15．“フィルター”たばこは，肺癌を防ぎますか？

今日，たばこは，20年前よりもタール，ニコチンが，少なくなっています。そしてニコチンやタールが多ければ多いほど，肺癌発生の危険度は高いと推定されます。しかし，安全なたばこなどというものはありません。**最上の“フィルター”は喫煙しないこと**です。

問16．パイプや葉巻たばこは如何？

紙巻たばこ喫煙者に比較して，**肺癌**の発生が，相当低いようです。しかし，**舌癌，喉頭癌，膀胱癌**は同様にみられます。

問17．環境の汚染した都会に住んでいると，癌になりやすいですか？

一般に，環境汚染地域では，危険性がより大きいといえます。肺癌に関する限り，死亡率は市街地での方が，やや高いのです。けれども，その差は，喫煙者達におけるよりも，かなり小さいようです。

問18．大酒飲みは，癌にかかりやすいですか？

大酒飲みが，喫煙者であれば，**舌癌，喉頭癌**になる危険性が**著しく高く**なります。

問19．打ち身や怪我によって，癌が発生しますか？

一時的な傷が，癌の原因となるかどうかは，わかっていません。

問20．食物が，癌の原因となりますか？

いいえ。しかし，**食事と癌**との関連性については，研究が続けられています。例えば，**日本人には胃癌が多い**のに，アメリカに住む日本人には，なぜ少ないのかという疑問があります。**くん製食品**——特に薬品で加工されたもの——が，原因として調査されています。

問21．癌は遺伝ですか？

ごく稀な癌が遺伝します。大部分の癌は違います。しかし，これらの癌のうち**“家族性傾向”**のあるものとして，知られている**癌**があります。これは，**ある家系に著しく高い頻度で，癌が発生する傾向**——**“癌の好発家系”**のことです。この**“癌の好発家系”**は，**乳癌，大腸癌，直腸癌，胃癌，前立腺癌，肺癌，白血病**に見られます。それ故に，家系の一人がこれらの癌にかかったら，その家系の人達は，**予防的に癌の検診**を受けることが勧められています。ここで述べている家系は，**両親，子供，従兄弟，叔父，叔母，祖父母**等を含みます。

問22．日光浴で皮膚癌になりますか？

太陽の紫外線を長時間，浴び過ぎると——特に**色白の人**—皮膚癌が発生します。

問23．じは，直腸癌の一つの徴ですか？

いいえ。しかし，**じの出血**は，癌の警戒サインの一つになります。**どんな出血でも，医者の注意を引かないものはありません。**

問24．癌に関心を持つことが，癌を治療するうえで，影響をもたらしますか？

はい，影響します。もし自分に癌があるかどうか知るのを恐れるなら，医者へ行くのが遅れ，適切な治療が受けられなくなるからです。心配は，常に健康を維持する為の大切な要因の一つです。**1年に一度の“癌の検診”が，“癌の心配”を取り除いてくれます。**

問25．元気なのに，なぜ，癌の健康診断を受けねばならないのでしょうか？

早期の癌は，一見，健康と見える状態の時に存在するのです。一般に，痛みは，後になるまで，また治療出来ない状態になるまで，現われてきません。そこで，たとえ元気と思われても，**定期的な癌の検診**を受けるべきです。

問26．放射線は，癌の原因となりますか？

はい，そうです。しかし，それが医科や歯科で適切に使われる時には，その限りではありません。**X線**や**原子力副産物**による過剰被爆は，癌——特に**白血病**——を発生させます。

問27．癌にかからない人はありませんか？

いいえ，誰もありません。癌は，**国境，国籍，民族，皮膚の色**に関係がないのです。

以上，“癌とは何か？”“癌の原因は何か？”について，わかりやすく述べてみました。